



▲一億総活躍担当大臣 加藤 勝信さんと

庭に小さなブラックベリーの木があります。朝夕、赤から黒へと変化していく実の成り具合を見るのが、ちょっとした楽しみになっています。春夏秋冬、季節の移ろいを感じる「何か」がある日本っていいですね。

◆6月27日、総理大臣官邸で内閣府主催の懇談会が開催されました。この会は男女共同参画や女性活躍推進で尽力されている各界の方々、女性の首長などを招いて毎年この時期に開催されています。行事などの関係で出席が叶わない年もありますが、今年は出席することができました。それぞれの分野でご活躍の著名な方や、一億総活躍担当大臣、消費者庁長官、男女共同参画局長など省庁関係者などともお会いし、新たな「であい」と「活力」をいただきました。

◆7月1日と2日、県の町村会主催「輝く地域づくり」研修会が開催されました。県下各町から町長を始め職員各6人ずつが参加して、2日間にわたる講演会や交流会が実施されました。荒木副知事や筒井鳥取大学准教授、牧水資源機構理事など素晴らしい講師陣の講演に先立って、今年は私が最初の講演時間を受け持つことになりました。「きっと住みたくなるまち 播磨町」という演題で播磨町の人口ビジョン・総合戦略などについて、お話をさせていただきました。普段なかなか出会う機会のない職員同士の情報交換の場ともなり有意義な会となりました。

◆6月22日、姫路港に入港した護衛艦「いせ」に乗船し、災害時対応の観点から艦内をご案内いただきました。播磨町は海に面しており東播磨港があります。巨大な艦内は、災害時に警察や自治体、消防などの「司令塔」ともなり、「負傷者」の救出や手当てなど、迅速な対応が行える装備も整っており、大きな役割が期待されます。東日本大震災にも対応されたそうです。

播磨町長 清水ひろ子

リフレッシュ瀬戸内 新島南護岸を清掃しました

土木グループ ☎079 (435) 2365

6月21日、新島の企業が所属している新島連絡協議会による清掃活動「リフレッシュ瀬戸内」が実施されました。

「リフレッシュ瀬戸内」は近畿・中国・四国・九州の瀬戸内に面した地域で毎年清掃活動をしており、今年で24回目を数えます。今回は事務局を務めます国土交通省の方々も来られました。

この日は朝から曇りがちな天気でしたが、昼からは青空が広がり、夏のような暑さの中、約120人の方が清掃活動に参加されました。東西に分かれてゴミを分別しながら拾い集め、約1時間後に収集車にすべて積み込みました。

作業を終えた人に話を聞くと、「今年はいつも以上に暑かった」「年々参加人数が増えている気がする」「これからのこうした活動は続けていきたい」と話されていました。



▲晴れて暑い中の作業でした

子育て講座「救急講習、心肺蘇生法の実践」

南部子育て支援センター ☎079 (437) 4188

7月7日、乳幼児のお母さんを対象にした救急講習会を実施しました。乳幼児の事故や病気は、突然起こります。そんなときのために、心肺蘇生法やAEDの使い方を学びました。成人の人形だけでなく、乳幼児や子どもの人形を使つての実践もしました。

救急車が到着するまでに、勇気をもって、心肺蘇生をすることが命を守るようになることを教えてもらいました。また、異物を詰まらせたときなどの対処法も教えてもらいました。



▲真剣に受講する母親たち

楽屋裏
8月は、水の事故のニュースをよく見ます。子育て支援センターの救急講習会は、わが子を守るための大切な知識を習得しよう、と、母親たちが、真剣な面持ちで受講していました。今月は、12ページに加古川市防災センターの講習会の案内を掲載しています。
また、暑くなると熱中症で病院に搬送される人も増えます。子どもや高齢者は、ほんの少し寝苦しいだけの夜にでも、熱中症にかかりやす。電気代がもつたいないと考えると、弱気代がもつた案じて適度に冷房を使つて、家族を守るようにしましょう。
(宮)

播磨町子ども会育成連絡協議会 ドッジボール大会が開催されました

生涯学習グループ ☎079 (435) 0565



▲大きな歓声が響きました

6月26日播磨町総合体育館でドッジボール大会を開催しました。各校区大会で代表となった高学年、中学年、低学年各8チームがこの大会に臨みました。結果は次の通りです。

高学年(5・6年生)

優勝 城子ども会チーム
準優勝 大中西子ども会チーム
3位 野添中部子ども会Aチーム

中学年(3・4年生)

優勝 本荘中子ども会チーム
準優勝 野添中部子ども会Bチーム
3位 宮西・石ヶ池子ども会チーム

低学年(1・2年生)

優勝 大中西子ども会チーム
準優勝 本荘中・本荘東1子ども会チーム
3位 駅西子ども会Bチーム

中央公民館七夕まつり

中央公民館 ☎079 (437) 6980

7月3日、今年で6回目となる七夕まつりを開催しました。ロビーは、朝から待ちかねた多くの親子連れと、願い事を書いた短冊のついた笹飾りでいっぱいでした。

みんなで七夕の歌を歌い、その後、ヨーヨーつり、スーパーボールすくい、輪投げ、魚つり、折り紙、うちわ作り、紙芝居の各コーナーを子どもから大人まで約400人が楽しみました。ゆかたを着た子どもも多く、笑顔があふれていました。

これからも日本の季節の行事を伝えていきたいものです。



▲夏の風物詩、七夕まつりを伝える催し

第26回東播磨地区消防操法大会

危機管理グループ ☎079 (435) 0991

6月19日兵庫県広域防災センターで東播磨地区消防操法大会が開催されました。

4月17日の町大会にて優勝した野添分団、準優勝した古宮分団の2チームがさらに練習を重ねて、この大会の小型ポンプ操法に臨みました。

結果は、野添分団が3位に入賞しました。東播磨各地区から選ばれた7チームの中で両分団ともに統率された、きびきびとした動きを披露し、播磨町消防団の存在感を示しました。

野添分団	古宮分団
指揮者 宇都宮裕司	指揮者 中村晶寛
一番員 柏木敦士	一番員 筒井英明
二番員 小林毅郎	二番員 吉谷直樹
三番員 田中哲二	三番員 中村好彦
補助員 有村圭太	補助員 松房正也



▲きびきびとした正確な操法で入賞しました

わんぱくはりまっこ



やすもり いっせい
安森 一世くん

(野添城)

いつも元気をありがとう♡
(ママより)

※撮影時の年齢です。